

# 第 23 回 北海道フットサルリーグ 2022

## 開催要項

1. 主 旨 北海道におけるフットサル競技のレベルアップを図るとともに、FUTSAL 地域チャンピオンズリーグへ北海道代表として出場するチームを決定することを目的とする。
2. 名 称 第 23 回 北海道フットサルリーグ 2022
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟、苫小牧地区サッカー協会、函館地区サッカー協会、旭川フットサル連盟、釧路フットサル連盟
5. 後 援 北海道、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 開 催 日 1st ステージ 2022 年 5 月 22 日(日) ～ 10 月 30 日(日)  
プレーオフ 2022 年 12 月 4 日(日) ～ 12 月 25 日(日)  
入替戦 2023 年 3 月 5 日(日)
8. 会 場 札幌市内各区体育館、野幌総合運動公園体育館、旭川市リアルター夢りんご体育館、苫小牧市総合体育館、函館アリーナ、湿原の風アリーナ釧路ほか
9. 参 加 資 格 (1) 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル第 1 種登録を完了し、道内に所在地を有している 16 歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる 20 歳以上の者であること。  
(2) (公財)日本サッカー協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第 2 種年代のみとし、第 1 種年代の選手は適用対象外とする。  
(3) チームは、(公財)日本サッカー協会公認フットサル C 級コーチ(指導者)の資格を有する者を 1 名以上置かなければならない。ただし、前年度に資格取得講習会が開催できていないことから、2022 年度も猶予する。  
(4) 本年度(一財)日本フットサル連盟に加盟したチームであり、選手は(一財)日本フットサル連盟加盟チームと二重に登録をしていないこと。ただし、北海道地域大学フットサルリーグに所属する選手はこの限りでない。  
(5) 選手は、フリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。  
(6) 前年度北海道フットサルリーグに所属していたチームであること。  
(7) 外国籍選手は、1 チームあたり 4 名までとする。  
(8) チームは、1 名以上の 23 歳以下の選手(1999 年 4 月 2 日以降に生まれた者)を登録することとする。  
(9) 本大会フットサル登録料(2,000 円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
10. 参加チームとその数 前年度、北海道フットサルリーグに参加していた 9 チーム及びブロックリーグ決勝大会で昇格した 2 チームとする。
11. 大会形式 (1) 本年度の北海道フットサルリーグは 11 チームで運営し、1st ステージと 1st ステージの上位 4 チームによるプレーオフにより実施する。  
(2) 1st ステージは 11 チームによる 1 回戦総当たり制とする。  
プレーオフは、1st ステージの成績による 1 位から 4 位の 4 チームによる 1 回戦総当たり制とする。

- (3) 1stステージの順位決定方法  
 勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
- ① リーグ戦の総得失点差
  - ② リーグ戦の総得点数
  - ③ 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
  - ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 

(ア) 警告1回	1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回	3ポイント
(ウ) 退場1回	3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回	4ポイント
  - ⑤ 抽選
- (4) プレーオフの順位決定方法  
 勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
- ① プレーオフリーグ戦の総得失点差
  - ② プレーオフリーグ戦の総得点数
  - ③ プレーオフリーグ戦の当該チーム間の対戦成績  
(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
  - ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 

(ア) 警告1回	1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回	3ポイント
(ウ) 退場1回	3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回	4ポイント
  - ⑤ 1stステージの順位
- (5) 最終順位は、プレーオフの順位及び1stステージ5位以下の順位による。ただし、新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という。)の状況により、中断、中止となった場合は、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。
- (6) 感染症の状況により、大会形式を変更する場合がある。

12. 競技規則  
 13. 競技会規定

- 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
- 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) 試合球は、ミカサ製 フットサル検定球4号ボールとする。
  - (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
  - (3) ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。
  - (4) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
  - (5) 監督及び役員のベンチ入りの際には、(一社)北海道フットサル連盟発行のIDカードを携帯してベンチ入りする。
  - (6) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については本大会規律委員会において決定する。
  - (7) 参加資格(4)又は(5)の登録違反があった場合は、北海道フットサルリーグ罰則規定によるものとする。未登録選手を出場させた場合又はさせようとした場合も同様とする。
  - (8) 棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、(一社)北海道フットサル連盟及び本大会規律委員会において決定する。
  - (9) その他、参加資格について不正があった場合は、本大会規律委員会において決定する。

- (10) ユニフォーム
- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携行すること。
  - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか副として正と色彩が異なり、判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
  - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
  - ④ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑤ 登録ユニフォームの写真(GK、FPのシャツ、ショーツ、ソックス各正副の前面、裏面)を参加申込み時に(一社)北海道フットサル連盟へ提出すること。ユニフォームを変更する場合についても同様とする。

- (11) 靴
- キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

- (12) ビブス
- 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

- (13) 試合時間
- 40分間(各20分からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)とする。ただし、感染症の状況により、試合時間を変更する場合がある。

- (14) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
- 同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。

14. 入 替
- (1) 本年度最終順位 10 位及び 11 位のチームは自動降格とし、フットサルブロックリーグ決勝大会 1 位のチームと入れ替わる
  - (2) 本年度最終順位 9 位のチームは、フットサルブロックリーグ決勝大会 2 位のチームと入替戦を行い、勝者が次年度の北海道フットサルリーグに参加できるものとする。
  - (3) 入替戦の競技規則及び競技会規定は、本要項に定めることによる。ただし、勝敗が決しない場合は、10 分間(各 5 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、なお決しない場合は、本年度最終順位 9 位のチームが次年度の北海道フットサルリーグに残留する。
  - (4) 当該年度の 1 位から 9 位のチームの中で、チーム資格又は諸事情により、次年度北海道フットサルリーグに参加できない状況が発生した場合、10 位のチームが入替戦を行う。参加できないチームが複数発生した場合は、その対応について、(一社)北海道フットサル連盟で協議する。

15. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
  - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、その処置を本大会の大会規律委員会が決定する。
  - (3) 本本大会の 1st ステージ及びプレーオフの期間中、警告を 3 回受けた者は、次の 1 試合に出場できないその他は、北海道フットサルリーグ罰則規定による。
  - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

16. 参加料等
- (1) 参加料(消費税含む)は、以下の通りとし、納入期限までに納めること。

- 第1回 180,000円 納入期限：4月20日(水)  
 第2回 160,000円(予定) 納入期限：8月24日(水)
17. 参加申込
- (2) (一財)日本フットサル連盟及び(一社)北海道フットサル連盟の登録料については、別に定める金額を別に指定する期日までに納入すること。
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、役員5名、選手24名までとする。
- (2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)、(B)宛にE-mailで送付すること。  
 ※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 選手が高校生の場合は親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(A)に郵送すること。
- (4) 申込締切日：2022年4月14日(木)17時00分必着
- (5) 申込先等 (A) (公財)北海道サッカー協会  
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
 北海道フットボールセンター 内  
 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
 ・本フットサル大会参加申込書(E-mail)  
 ※フットサル選手登録番号を必ず記載すること。  
 ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
 ・親権者同意書(郵送)
- (B) (一社)北海道フットサル連盟  
 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番6号  
 松園ビル1階  
 TEL 011-827-7638 FAX 011-827-9738  
 ※大会申込専用アドレス E-mail：entry-hff@futsal.jp  
 ・本フットサル大会参加申込書(E-mail)  
 ※フットサル選手登録番号を必ず記載すること。  
 ・懲罰処分アンケート  
 ・登録ユニフォームの写真(正副、裏表)  
 ・スポーツ安全保険又はそれに準じた保険加入書類の写し  
 [参加料及び(一財)日本フットサル連盟登録料振込口座]  
 北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478  
 一般社団法人 北海道フットサル連盟  
 会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)
18. 組合せ 組合せは、監督会議で発表する。なお、(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページに掲載する。 <https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
19. 審判及びオフィシャル (1) 主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは(公財)北海道サッカー協会から派遣を行う。  
 (2) 各チームは、本年度に限り、帯同審判を要しないものとする。
20. 追加・変更申請 選手及び役員の追加・変更については、所定の様式により当該チームの試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。  
 (1) WEB登録システム上及びフットサルデータシステム(FDS)において追加・変更手続きを行う。  
 (2) (一社)北海道フットサル連盟及び北海道フットサルリーグ運営委員長へ届け出する。  
 (3) (公財)日本サッカー協会及び(一財)日本フットサル連盟(FDS 上承認)の承認を受けた後、出場可能となる。
21. 選手移籍申請 登録選手が他チーム(上部又は下部のリーグ含む。)へ移籍する場合は、(公財)日本サッカー協会「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」を遵守するとともに、試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)に次の手順により手続きを行う。なお、本リーグの終了以降又は当該チームの順位確定以降は、当該年度内において

地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグに所属するチームへの移籍は認めないものとする。

- (1) WEB 登録システム上及び FDS 上において移籍先チームが移籍申請を行い、移籍元チームが移籍選手抹消の手続きを行う。
  - (2) 所属地区サッカー協会への申請と併行して、(一社)北海道フットサル連盟及び北海道フットサルリーグ運営委員長へ届け出するものとする。
  - (3) (公財)日本サッカー協会及び(一財)日本フットサル連盟(FDS 上承認)の承認を受けた後、出場可能となる。
22. 全道大会へのシード
- (1) 本年度 1st ステージ上位チーム(本年度道リーグカップ優勝チームを除く。)は地区予選を免除し、2022 年度全道フットサル選手権大会(一般の部)への出場権を得る。なお、出場枠は別途(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会において決定する。
  - (2) 本年度の北海道フットサルリーグ出場チームは、本年度の JFA 全日本フットサル選手権大会北海道代表決定戦の出場権を得る。
  - (3) リーグ期間中、チーム割当の業務を怠った場合については、前項(1)、(2)であっても、出場権を得ることはできない。
23. 会場運営
- (1) 会場準備及び後片づけは、本年度に限り、運営側で対応する。
  - (2) 競技記録は、本年度に限り、運営側で対応する。
24. リーグ運営委員会
- (1) フットサルリーグの円滑な運営のために、リーグ運営委員会を設置する。
  - (2) リーグ運営委員会には各チーム 1 名の運営委員が必ず出席しなければならない。
25. 監督会議
- (1) 期 日 : 2022 年 4 月 17 日(日) 19 時 00 分から
  - (2) 方 式 : WEB 会議方式
26. 開閉会式
- (1) 開会式 : 行わない。
  - (2) 閉会式 : 2023 年 3 月(日程は別途通知とする)に行う。なお、リーグ加盟(表彰式) チームは、必ず閉会式に出席しなければならない。
27. 表彰及び表彰式
- (1) 団体表彰 最終成績 優勝、準優勝、第3位、フェアプレー賞
  - (2) 個人賞 得点王(1st ステージの結果に基づき表彰)
  - (3) ベストファイブ賞(年間)
28. 負傷及び事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
  - (2) 参加チームはスポーツ安全保険又はそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
29. マッチコミッショナー
- (1) 各試合にJFAマッチコミッショナーを配置する。
  - (2) 試合開始50分前にマッチコーディネーションミーティング及びユニフォーム合わせを実施する。
  - (3) マッチコーディネーションミーティングには、マッチコミッショナー(JFA認定)、会場運営責任者、審判員、各チーム監督が出席すること。
  - (4) マッチコミッショナーは、試合開催(試合中を含む)におけるトラブル等が発生した場合、(一社)北海道フットサル連盟に対して、速やかに「マッチコミッショナー緊急報告書」を提出すること。
30. その他
- (1) チーム所属の(公財)日本サッカー協会公認フットサルコーチC級以上の有資格指導者は、毎試合1名以上ベンチ入りしなければならない。ただし、前年度に資格取得講習会が開催できていないことから、2022年度も猶予する。
  - (2) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
  - (3) ユニフォームは、事前に(公財)北海道サッカー協会審判委員会において参加申込時の写真により確認し組合せを決定するが、再確認のためユニフォーム合わ

せを実施する。

- (4) メンバー表は、ユニフォーム合わせの際に提出する。
- (5) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で(一社)北海道フットサル連盟に連絡すること。  
なお、無断欠席の場合は、原則試合出場を認めないものとする。
- (6) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者ミーティングを実施する。
- (7) 本競技会は、本年度も感染対策のため当面原則無観客で実施する。なお、感染状況が落ち着いてきた場合は、別途有観客試合について検討する。
- (8) 感染症対策については、別に定める注意事項、及び(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会並びに(一社)北海道フットサル連盟策定の「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」を遵守すること。なお、今後の感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する可能性がある。
- (9) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (10) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (11) ボールパーソンは、感染状況により、配置の可否を判断する。なお、ボールパーソンを配置する場合は、チーム割とする。
- (12) 本要項に記載のない事項については、北海道フットサルリーグ運営要項で規定するほか、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。
- (13) 優勝チームには、2023年2月中旬に開催される地域チャンピオンズリーグへの出場を義務づける。なお、優勝チームが新型コロナウイルス感染症の影響を事由に出場を辞退した場合、準優勝チームが繰り上げて参加することができる。

以上